

展示ケース修繕 仕様書

- 1 品 名 展示ケース修繕
- 2 場 所 安城市歴史博物館 安城市安城町城掘30番地
- 3 期 限 平成28年2月3日(水)
- 4 一般事項

(1) 製品基準等

本メンテナンスに際し使用する主要部品、部材(鋼材、ボルト類等)は日本工業規格(JIS)または国際標準規格(ISO)に準拠すること。

(2) 保守に関して

保守部品は納品後5年間の供給を行うこととし、備品一式の保全に問題ないものとする。

(3) 無償保証

メンテナンス後、通常の使用により1年以内に異常が生じた場合は、速やかに無償で修理又は部品の交換を行い復旧する。

(4) 養生等に関して

メンテナンス工事の際、博物館建物や設備等に損傷の恐れがある場合は、適切な方法で養生すること。

また万が一破損した場合は必ず原状に復すること。

(5) 清掃に関して

設置完了後は、備品、室内及び搬入経路等の十分な清掃を行うこと。

5 現場確認をする場合

展覧会開催中のため、閉館時間又は休館日に限る。事前に発注者と日時調整が必要。

6 修繕内容

(1) 壁面展示ケース(コクヨ製、外開きフラット扉 W9,000、W14,000 の2か所)

ア 上下部ハッチステー取付ボルトの緩み

(ア) 各所増し締め及びネジロック剤の塗布(8箇所)

(イ) ステーの脱落品復旧(1箇所)

イ ハッチの鍵の破損

鍵交換(1箇所)

- ウ ハッチの鍵の緩み
 - 各所増し締め及びネジロック剤の塗布（8箇所）
 - エ ガラス扉ストッパーの外れ
 - （ア）ネジ紛失分新規ネジにて固定（1箇所）
 - （イ）各所増し締め及びネジロック剤の塗布（3箇所）
 - オ 下部ハッチ裏側のビス処理
 - ビスキャップ取付け（40箇所）
 - カ 上部ハッチ開閉用フック周辺の傷
 - 縦サッシ部に近似色シート貼り（4箇所）
 - キ ガラス扉上部ガイドローラーが外れている。
 - ガイドローラー復旧（1箇所）
 - ク 上下部ハッチの開閉時の音鳴り
 - ハッチにクッションゴム貼り（30個程度）
- （2）独立展示ケース（いずれもコクヨ製）
- ア 傾斜型覗きケース（MU-153タイプ4台）
 - （ア）各所塗装キズのタッチアップ
 - （イ）鍵の緩み各所増し締め及びネジロック剤の塗布（8箇所）
 - （ウ）アジャスター変形部交換（4箇所）
 - イ 平型覗きケース（MU-C193タイプ4台）
 - （ア）扉フレーム上端部に傷防止カバー（SUS またはスチール同色焼付塗装品）を取付ける（8箇所）。
 - （イ）腰パネルのチェーン取付用ナスカンの交換（64箇所）
 - （ウ）ナスカン固定用の三角カン新規取付け（1箇所）
 - （エ）ボールキャッチの破損部交換（2箇所）
 - （オ）アジャスター変形部交換（4箇所）
 - （カ）天板ガラスの飛散防止フィルム張替え（4台分）

担 当 文化振興課学芸係 天野
（安城市歴史博物館内）

電 話 0566-77-6655

FAX 0566-77-6600